

「事業名：復興未来人材共創プログラム」

東京大学（共同申請：福島工業高等専門学校） 連携市町村：いわき市  
 現地拠点：いわき市平字梅本21番地 いわき市役所7階 産業みらい課内



事業のポイント

本事業では、「支える・繋げる・拡げる」という地域と関わる三つの視点を独自に設定し人材育成を進める。「支える」は、市が注力する風力産業化に関わる人材や地域で起業し活動する人材等を育成し、復興に関わる人材の育成に繋げる。「繋げる」は、「支える」で得た知見・経験を学生自らが他者に実践するとともに、両校の知見を活用し、地域課題解決に向けた共創の場を創出し、地域人材が関われる環境作りを進める。「拡げる」は、本事業の取組みを次世代や他地域に拡げるとともに、再エネ高度人材・起業人材が新たな価値の創出に向けた挑戦ができる環境作りを進める。これらの取組みで、現地での関わりや実践を重視し、学校や住民、企業等が連携しながら地域に関われる環境の構築を進め、最終的に地域に定着する仕組みの実装を目指す。

人材育成・定着計画及び目標

- ・地域と関わり続ける人材を育成し、地域で役割を担いながら自走的に定着・循環していく仕組みを構築する。
- ・地域課題への主体的な関与を促し、地域への愛着と将来に向けた意欲を着実に醸成する。



**支える** 地域に残り、関わり続ける視点で人材育成を行い、地域の暮らしや産業を内側から支え、継続的に定着する担い手を育てる

**繋げる** 人・企業・地域課題を結び、実践と対話を重ねることで、地域の中で役割と居場所を実感し、協働を生み出す人材を育てる

**拡げる** 新たな分野や挑戦の機会を広げ、将来の選択肢を拡げるとともに、再び地域に戻って活躍できる人材を育てる

2026年度の活動内容

(1)地域に根付く大学生等の人材育成

- ①浜通り地域企業等の見学バスツアー **支**
- ②風力インターン・体験学習 **支 繋**
- ③福島高専専攻科再エネ講義 **支**
- ④再エネ分野に関する研究交流 **支 拡**
- ⑤地域課題解決人材育成プログラム **支 拡**
- ⑥新エネルギーカリキュラム **支 拡**
- ⑦アントレプレナーシップ教育 **支 繋 拡**

(2)地域住民向けの人材育成

- ①小学生向け出前授業 **繋 拡**
- ②風力インターン・体験学習 **支 繋**
- ③超短時間雇用モデルの普及・促進人材育成 **繋**
- ④地域課題の解決に資する地域人材育成 **繋**
- ⑤地域共創リビングラボと浜通り復興リビングラボの連携による浜通り地域の課題解決人材育成 **繋**

【概念図】



取組によって得られる成果

本事業の取組みを通じて、地域での就職や起業を考え実践に繋げることで、地元定着の選択肢を増やすことができ、地域の担い手確保に繋がる。また、課題に地域が主体的に関わる機会が創出され、地域内での役割ややりがいを認識することが可能となり、浜通り地域への愛着と熱意の醸成が図られる。こうした環境を新たな主体に繋ぎながら、課題解決や新たな価値の創出に結びつける。